



Fujimi_3_Haizara-Cho(Rinzo_Shimizu)

2007-04-30

今日も快晴

Debian GNU/Linux lennyのKDE3.5.5のKonquerorには、アルバムviewというファイル表示形式が加わった。ちょうど、imageindexのようになっている。

あまり解像度が大きいと今まででは画像ファイルを表わすアイコンだったが、これなら1000万画素など高解像度のファイルでも見やすいようだ。

ネットワーク関係の設定やサーバのバックアップはゆっくりやっていくつもり。なんらかの文書にしておかないと自分でも忘れてしまう。もし、2つのHDD（サーバ以外の2つのマシン）にバックアップが完全にとれたときには、サーバも含めて全部のマシンをlennyにしてしまいたい。サーバを再起動させるとなんとか3分ぐらい止まるくらいにしたいものだ。ただ、背面ファンが回らなくなっているのを、新品に交換したいと思うので、サーバマシンを移行させる可能性もある。

背面ファンはリベットのような(?)、溶接のような感じで留められているので、なんとなく半田ゴテの登場になりそうな感じもある。電源はいいものを使っているので、口径の大きいファンがついていて温度によって自動的に回転数が変わる。いまのところ速い回転になることはないので、背面ファンは強いて動かさなくてもいいのかもしれない（5月1日記 背面ファンも温度によって回るのに気づいた。故障してなかつた^）。

Navigation

[Previous 月](#)

[Next 月](#)

[Today](#)

[Archives](#)

[Admin Area](#)

Categories

[All](#)

[General](#)

[新しいカテゴリ1](#)

[新しいカテゴリ2](#)

[新しいカテゴリ3](#)

灰皿町の本

- [幻想小説『なめくじキーホールダー』 清水鱗造](#)

- [「週刊読書人」詩時評 一九九二-一九九三年 清水鱗造批評集 第一分冊](#)

Search

検索キーワード

検索





23:56:08 - belle - No comments

2007-04-29

花々

快晴で、みんなで多摩方面に行く。
電車の中ではずっと孫を抱っこしていた(^^)。



Login

ログインID:

パスワード:

 このPCを他の
人と共用する

Powered by



mak*ちゃんのお母さま、お姉さん夫妻、孫のいとこに当たる2人の子どもたち、
にぎやかな1日。

この間、写真をすぐプリントできるプリンタが欲しいというので、買ってきた。しかし、お宮参りのときの銀塩写真のフィルムが余っていたので人物はそれで撮影。

23:55:00 - belle - 2 comments

2007-04-28

雷が鳴った日

カメの水槽は水を3分の2ぐらい入れたほうがいい、というので水を足した。
昨日の多摩川べりの写真の続きで、山吹と藤。



†

灰皿町サーバをDebian GNU/Linux sargeからetchへ移行させる時期はいつがいいか考えている。

etchからlennyへは比較的簡単なような感じだが、etchに替えるときには多少注意点がある感じ。webサーバ apacheを今の1.3系列から2.2系列に替える積極的な理由はまだそれほどない。1.3系列のままでいいけるので、このままシステムのupgradeはできるが、2.2系列を実験してみたい気持もある。

インターネットではサーバのシステムをsargeからetchへupgradeした記事はいくつか出てきている。デスクトップ環境ではいくつか便利になったところもある。

23:55:00 - belle - No comments

2007-04-27

多摩川岸辺を歩く
二子玉川にぶらっと行き、散歩した。



花だいこん。



シャガの花。いつもの散歩の方角とは逆に歩くとシャガの花が咲いていた。

23:57:00 - belle - 2 comments

2007-04-26

カメコの甲羅干し

午前中、よくベランダに日が当たって、ふと見るとカメコが甲羅干しをしていた。



後ろ左足を出して、足にも日を当てているところが可愛い。

†

宮沢賢治全作品朗読は、今日『注文の多い料理店』の「鹿踊りのはじまり」を録音して次は「春と修羅」第2集かな、と思っている（「灰皿町ラジオ」→「宮沢賢治全作品朗読」で聴けます。お暇な方はどうぞ^^）。

音楽CDに焼いてみようとしたら、CDクオリティは「44.1kHz、16bit、stereo」のwavファイルという制約があるようだ。この朗読はステレオマイクを使っていないのでモノラル録音である。しかし、左右のチャンネルに同じ音を入れておけばいい。さらに録音は32bitである。これを16bitにしなければいけないのかな、と思ってxcdroastを立ち上げたら、OKのマークがついている。

そこで録音だがmp3ファイルと違ってwavファイルはサイズが大きい。

『注文の多い料理店』題名、序---2分

どんぐりと山猫---19分30秒

狼森と笊森、盗森---19分13秒

注文の多い料理店---18分6秒

これで第1巻である。約1時間分。全3巻で『注文の多い料理店』のCDができる。さっそくWindows/パソコンのCDトレイに入れたら、プレーヤーが立ち上がってなかなかいい音。というのも32bitであるのが関係あるのだろうか。タイトルも入れられるようだが、日本語文字コードの関係があるのでとりあえずは、CDデータには入れなかつた。

23:22:49 - belle - No comments

2007-04-25

優れもののホコリ吹き

何年か経つとパソコンの中の基板にホコリがついてくる。

熱をこもらせないために、普通パソコンの前部から吸気して背部と電源部分のファンで排気する。

とくにCPUには冷却ファンをつけるので、風を吹きつけるかたちになる。すると、小さな部屋の塵も吹きられてアルミニウムの冷却部に付着していく。

これは避けることはできないが、写真のパソコン用のホコリ吹きが売っていて、これが優れものである。

水やアルコールを使えないもの、たとえば、カメラのレンズのホコリだとか、保存してある本の小口にたまつたホコリをかなりの勢いで吹き飛ばすことができる。前には湿った布でふいていたが、特に紙には水分は大敵である。



先日、パソコンのCPUの冷却部のホコリを吹き飛ばしたがすごい威力である。新品のようにまっさらになった。ただ、外でやるので、冷却ファンを取り外してやらなければならぬ。マザーボードなどなら分解して行う。

22:52:32 - belle - No comments

2007-04-24

小手鞠の花

シャガや小手鞠の花はぼくにとっては懐かしい花だ。
先日の孫のお宮参りのときに、立派な株のものが歩いていたらあった。



カメコはすごい食欲である。カメ用の餌をまいておいて、遠くから見ていると「ぱくっ」という感じで食べている。

水は水道水は1日おいたもののほうがいいというので、じょうろにいっぱい汲んでおいて2日に1度ぐらい取り換えることにした。ほんとうはレンガなどで隠れる場所を作り、比較的たくさん水を入れて、甲羅干しの場所を水上に作るのがいいようだ。あとメダカや水草を入れるなど。

23:32:15 - belle - No comments

2007-04-23

氷イタチ

ウェブブラウザはこのマシンではMozillaを使っている。

Debian GNU/Linux etch、lennyでは名前をIceweasel（氷イタチ）にして、さらにリースノート（[Release Notes for Debian GNU/Linux 4.0 \("etch"\), Intel x86 - Issues to be aware of for etch](#)）に次のように書いてある。

Unfortunately the upstream security policy is to urge users to update to new upstream versions, which conflicts with Debian's policy of not shipping large functional changes in security updates.

etchの期間にサポートされなくなる可能性もあると書いてある。
なぜIceweaselの名になったのかは、[IceWeasel - Wikipedia](#)に詳しい。英語の Wikipediaはさらに詳しい。



でも、この口ゴも可愛い(^^)。画像以下はIceweaselで書いている。

23:37:30 - belle - No comments

2007-04-22

孫のお宮参り

今日は世田谷八幡宮に、孫のお宮参りに行く。

朝から風が強い日だった。

息子のときと同じ神社だが、神主さんが出てきて儀式を執り行う感じ。





お宮さんの前のところの鯉のぼりを連続的に撮ってみた。

†

etchのネットインストのCDを作つて、昨日の夜中インストールしてみたのだが、初めから日本語まわりが非常に調整ができるようになった（実際はlennyがインストールされた）。

このパソコンはとてもいいnVidiaのグラフィックボードを使つていて。nVidiaのデバイスドライバを使わなくとも十分なのだが、これはnon-freeコンポーネントに入っているはずなので、モジュールをビルドするつもり。これはblosxom blogやここにも書いているように、kernel imageがupgradeされたときに再ビルドする必要がある。このこともまたblosxmのほうに書いておこうと思う。

とりあえず、「/etc/hosts」に次の一行を追加して、LAN内からの灰皿町の名前解決をしてブラウザから見られるようにした。

192.168.0.8 www.haizara.net

（IPアドレスはLAN内環境合わせる。このIPは例）

次に、LAN内ファイルのやりとりにgftpをインストールした。これはWindowsのffftpのようなもの。

rootで、

apt-get install gftp
でOKである。

少し気が付いたことを書いておく。

testing段階のetchのcdからインストールしたら、「lenny」になつてた。「/etc /apt/sources.list」はlennyのupdate、upgrade用になる。これはぼくには好都合だが、testingの状態だから、現在のtestingであるlennyのapt-lineになったのかな？

[[iceweasel]]（firefoxと同じ。でも動物としては対照的^）の日本語まわりさえ、最初から適切に設定されている。

日本語inputメソッドが変わつた。cannaではなくAnthyになつた。変換効率はいい（註：sargeの場合、日本語入力メソッドの設定は自力でする必要がある）。

しばらくほうつておくと画面ロックされるようになつた。これはサーバ用途ならば解除したほうがいいかもしれない。席を離れてほかの人がいる場合、ユーザ以外動かせなくするためである。

USB1のXactiをUSB2のインターフェースから自動マウントされた。これはユーザに

パーティションを与えることがfstabに明記されていることを意味する。上の写真はそのマシンで取り込んでftpで取得したものである。

時刻調整のため、ntpdateをインストールしたが対象IPに接続できていない。なんらかのファイアウォールが動いているのかもしれない。これはいずれにせよ解決しなければならないので、解決したら書くつもりです（灰皿町サーバは1日に一度、日本の代表的な時刻サーバの時刻と同期させているので正確な時刻が取得されています）。（4月24日記 勘違いで普通にntpdate 時刻サーバのIPアドレスとすれば同期しました。）

22:34:20 - belle - No comments

2007-04-21

帰りに秋葉原を回る

週末でせっかくなので、秋葉原を回って帰った。



秋葉原関係のニュースなどによると、やはりCore 2 duoの値下げが話題になっているようだ。どうも22日にIntelが発表するらしい。日本時間では遅れるのかな。

500GバイトのHDDを一つ買った。税抜きで約15,000円。5年保証と書いてある。Seagate製のもの。750Gのものも25,000円ぐらいで売っていた。この分では年末には1テラバイトのHDDがこれぐらいの値段になるのではないか？ ほんとうはデスクトップではビデオのデータの保存庫にするぐらいでなければ、この容量は必要ないのだが、これくらいあればマルチメディア関係のことを容量を気にしないでできるだろう。

†

500GのHDDにDebian GNU/Linux etchをインストールしてみた。

インストールがとても簡単になっている！

デスクトップ環境を選択したら、GNOMEデスクトップがログインしたら立ち上がり、日本語入力までできるようになっている。sargeからずいぶん進化している。Ubuntuより簡単なくらい。kernelは2.6.18かな。なんかすごい。暇なときにいろいろ設定してみよう。

23:56:10 - belle - No comments

2007-04-20

「Core 2 Duo E6600 BOX」の価格

4月18日のkakaku.comでの「Core 2 Duo E6600 BOX」の価格は、最低、38,698円

今日4月20日のkakaku.comでの最低価格は、
30,770円
3日で8,000円も下がっている。まあこれは参考価格ということだが、ぼくのよく行く秋葉原の店でも、たぶん来週はもっと下がっているだろうと思う。
いまこれを書いているデスクトップのCPU、Pentium Mは買ったとき3万円以上したので、すでにそれ以下になった。
トランセンドの1Gの2枚組のメモリ（計2Gのメモリ）、「DDR2 PC2-6400 JM2GDDR2-8K」は13,400円。お手ごろ価格になったということだ。
とはいものの、新しいパソコンの置き場所もないし、現在のがバリバリに快調なのでまだ買わない。

昨日、ちょっと「やるか」と考えたetchへのupgradeは、ぼくの自宅サーバ構築方法（ドミノ倒し法?）だと、サーバと両方やらないと意味があまりない。現在のものでも、ほんとうはもっとかなり重い仕様のプログラムをサーバに仕込めるのだ。第3のサーババックアップマシンを考えたほうがいいようだ。
ここはちょっと落ち着いて、500GのHDDをPentium 4 2.8GHzで半年ぐらいで lennyあるいはetchのテスト機に使い、様子を見るということかなあ。sargeはたぶん2010年まではサポートされるのでのんびりでいい。

23:48:18 - belle - No comments

2007-04-19

「Debian GNU/Linux 4.0 etch」リリースと「testing lenny」

気がつかないうちに4月8日、etchが安定版（stable）としてリリースされた。下のリリースノートにはまだ日本語はないが、そのうち日本語にも翻訳されるだろう。Mozillaプロジェクトとのごたごたも解決したようだ(?)。

[Debian GNU/Linux 4.0 -- リリースノート](#)

ここにはsargeからのupgradeの方法も書かれている。ただ、Xorgに変わったりするので、日本語で読めるようになってから、upgradeしたほうがいいかな。gdmをストップしたり、Xorgの設定もあるのでサーバで直接試みないほうがよさそう。さらにtestingの「lenny」がリリースされた。etchに行こうかな、と思ったらもう次のが出てきてしまったわけである。etchにして調整してからすぐにlennyに行くのもありかもしれない。

[Debian 「lenny」 リリース情報](#)

ここ数年でわかったことだが、優れたマザーボードやCPUを使っていれば、サーバは初め考えていたような時間的間隔で替える必要がないということである。ただしデスクトップは新しいものを使ったほうがおもしろい。そのことと、これから先マルチメディアファイルでハードディスクの領域をたくさん使う可能性があるので、できるだけ大きな領域を持ったwebサーバを準備するべきだということが次のサーバシステムの構築にかかわっている。

23:53:38 - belle - No comments

2007-04-18

小雨の日

今日も小雨。ちょっと寒い。

2年使う実験の100円ライターの、圧電素子から火花を出すバネが壊れたようだ。ここが壊れると、いくらガスを補給できてもダメ。約2カ月かな。

CPUのIntel core 2 duoの価格が来週にもだいぶ下がるらしい。引き続き、このCPUに適したメモリの値段も下がっている。1月に比べれば数万円近く安く64ビット自作パソコンができる。しかしこないだFSB800のを作り直したので、500ギガのHDDを使ってDebian GNU/Linux etchをいれてみようかと思う。500ギガのHDDはこなれ

た値段になりつつある。年末にはさらに容量の大きいものが1万5千円ぐらいで買えるようになるかもしれない。

さらなる値下がりを待つという態勢である。

Webサーバとしては、灰皿町サーバで現在使っているPentium 4 3GHzのもので十二分で、バックアップしつつ待機しているPentium Mのこのデスクトップマシンもさうに速いし快調。FreeBSDに慣れたり、Ubuntuを使って一部のソフトウェアをカスタマイズする実験をしたりするのも作りなおしたパソコンができる。
とはいって、core 2 duoの実力を試したくなる好奇心は続き、値段も安くなっている(^)。

23:50:00 - belle - 2 comments

2007-04-17

ふくろうの鳴き声のオノマトペ

生家にはふくろうが山から下りてくることがあった。

糸ヒバの木にとまって、「ほー、ほー」と鳴いたようである。

ようである、とは僕の記憶には定かではないがなにか可愛い声でまさに「ほー、ほー」と鳴いたような気がするのである。

さっき宮沢賢治の「かしはばやしの夜」を読んで、灰皿町ラジオにいれたのだが、賢治はお話のなかでふくろうに言わせている。

「のろづきおほん、
おほん、おほん、
ござのござおほん、
おほん、おほん。」

なんとなく「おほん」という感じなんだよね。

道の脇の網に絡まる植物を区(?)が植えだしたのは十数年前からだろうか。毎年蔓性の植物に黄色い花が咲くようになった。



21:45:02 - belle - 2 comments

2007-04-16

古語辞典を買う

古語辞典というのはあまり引く機会がないが、「朗読CD付き」というので買ってし

まったく。

CDはいくつかの古典の一部の朗読を収めている。

たとえば「蜻蛉日記」の冒頭文、「枕草子」の3項目分という具合で、意外に量は少なくなる。mp3で圧縮されていれば相当入るが、このCDは通常のオーディオCDである。

三省堂の『全訳読解 古語辞典』。

今日は終日小雨だった。

「Linux Journal」が届き、特集は「Ajax」。

iTunesでもpluginを入れれば、Ogg VorbisのコーデックのPodcastingを聞くことができるようである。

23:57:04 - belle - No comments

2007-04-15

カメコ

今日は孫を見に行ってから、高田馬場に行った。久しぶりに外でビールを飲んでくる。

詩作品を持ち寄っての会。

灰皿町の方へウイスキーをユニテの木嶋さんからまとめて送っていただいて、預かっていたので渡しに行く。詩作品の感想をその場で言い合うという会に出たのは初めてだがおもしろかった。ぼくは突然参加なので作品はなし(^;;)。



カメコは水槽で元気に動き回っている。一日汲んでおいた水を入れるときカラスが2羽来了。



この種類のスミレは毎年こぼれ種から、何力所かで咲く。これは、パセリみたいな葉の多肉植物の鉢に咲いたもの。

23:55:00 - belle - No comments

2007-04-14

春は眠い

また夕食の後、しばらく眠ってしまう。
春らしいだけのこご飯。

今日は週末の秋葉原、と思ったが時刻が中途半端なのでやめた。
カメコの水槽の整備などについて考える。亀の水槽にメダカなどもいっしょに飼う人もいるらしい。

朝の新聞を見ていたら、CD付きの古語辞典の広告が出ていた。なんとなくおもしろ
そのので帰りに買おうと思ったらCD付きのは売り切れているようだ。あとフロイ
トヒュンクの往復書簡集が文庫で出ているという宣伝があった。上下巻で計2000円
くらい。

23:55:00 - belle - No comments

2007-04-13

風の強い日



今日はビルの中にいてもがり笛が聞こえ、風の強い日だった。

階段から廊下に出る部分に比較的密閉される扉があって、そのすき間で鳴っているようだ。
いま夜12時近く、前の窓を少し開けていると風が鳴る。

今まで1600x1200ピクセルの解像度で撮っていた写真を、3264x2448ピクセルの解像度で撮ることにした。もっともwebページ用には横300ピクセルちょっとに縮小するので同じことだが、元の解像度が高いほうが縮小してもきれいなのだろうか。その違いはよくわからない。

こういうパンジーなどとともに馬酔木の花なども咲いている。『増補 俳諧歳時記 芥草』（曲亭馬琴編）をたまたま見ていると、江戸時代に比べ野につながった観賞植物というのには道に少ないなという感じ。野が遠くなつかしくなっている。かといって路地の小鉢の植物がいやというわけでもない。

23:51:17 - belle - 2 comments

2007-04-12

金蓮花

ナスタチウムという名でも親しいが、好きな花のひとつ。
駒沢公園近くの陶器屋さんのプランタに咲いた花。



春の光にひときわあざやかだ。



23:43:12 - belle - No comments

2007-04-11

もう八重桜

今日は珍しく天気予報どおりになる。

もう八重桜の時期だ。

携帯電話のカメラで撮る。このごろ携帯電話のカメラでも500万画素というのがあるそうな。



宮沢賢治の朗読を録音していく、中原中也と立原道造についても全朗読をやってみたくなつた。

とはいひ、賢治はまだ初めであるが。

22:13:13 - belle - No comments

2007-04-10

不安定な気候

昨日から相変わらず不安定な春らしい気候。

午前中は毛布を干して、午後はカメコの水槽の水を替えた。

亀ってあまりきれいな水でもよくない、ような感じがするけど、後でインターネットで調べてみよう。

23:15:28 - belle - No comments

2007-04-09

本を分解する

地下鉄で読むのに、学習ものなのでバラしてしまった。

英語の学習本なのだが、CDが付いていてUSBメモリ型プレーヤーで聞くのに1冊を持ち歩くと重いので5分割。後でこよりなどで一つずつ製本しておくつもり。

最近の本はかかり綴じのものは少ない。奇数ページに章タイトルがあれば、分割しやすい。

ただ、パソコンのプログラミング言語などの本はパラシュートで着地するように読む場合が多いので、分割には向かないと思う。

デジカメの解像度は1600x1200に設定してあった。webサイト用にはこれぐらいが

ちょうど扱いやすい。セブン-イレブンなどでプリントしてもこれでいいかなと思っていた。しかし、やはりプリント用にはもっと解像度が高いほうがよさそう。
猫用の草の穂が出た。コバンソウのように大きな実の穂だとおもしろいのだが、それほど大きくない。



23:55:00 - belle - No comments

2007-04-08

犬は赤ちゃんに初めからやさしい

たぶんあらゆる動物は、赤ちゃんに最初からやさしいと思っていた。
今日初めて来た孫に、カオスは吠えたりしなかったし、常時気にしなかった。思ったとおりの反応。

23:57:19 - belle - 2 comments

2007-04-07

秋葉原の誘惑

とはいっても、先日行ったばかりなのだが。

散歩に楽しい街であるのは確かだ。

Linux専門のコンセプトの店舗がぷらっとホーム以外ないのが不思議。こここの店の人は電話で、コマンドラインを指示したのを聞いたことがある。とはいえ、PCUNIXなので在庫はほかと似たようなもの。たぶん、LANカードは適切というかお勧めのを教えてくれるだろう（オンボードのが新しすぎ、あるいはほかの原因で設定しにくいものなど）。

ビデオカメラで撮ってFLVにするものはないか、と考えていた。

しばらく貸していたビデオカメラが戻ってきたので。

考えてみると、このblogにもそのまま張り付けることができるはずなので、そのうち実験してみよう。

23:58:34 - belle - No comments

2007-04-06

ムスカリの花

今日も午前、雲が多少乱れて不安定な気候。今年はムスカリの花の数が少ないような気がする。そろそろ植え替えの時期かな。ずっとほうってあるので。

「注文の多い料理店」の朗読を録音しようと思っていたら、つい夕食後うとうとして2時間ぐらい寝てしまった。

PASMOを使うことになったので、Suicaカードを返そうと緑の窓口に行くとなぜかかなり人がならんでいる。



2つのカードはほぼ同じような機能なので、返す人がたくさんいるはずである。両方とも500円の預け代を払ったので、Suicaを返せば500円もどってくるはず。あ、PASMOではSuicaのようにJRの駅の売店では使えないのかな。調べてないけど。それにしても地下鉄、バス、JRの乗り継ぎが同じカードをかざせばいいだけというのは便利。初めて使うとき、Suicaと同じ定期入れにPASMOを入れていたら、2枚いっしょに使えません、というような表示が出た。

†

duというコマンドはディレクトリの使用量を示すとき使う。

賢治作品の朗読のmp3ファイルを集めたディレクトリは、

du -h

で111Mという表示が出た。「-h」はhumanで読みやすい単位の表示になる。

wavファイルも保存している、mp3作成のためのディレクトリは1.3Gである。111Mは問題にならないぐらい小さいが、圧縮していないwavファイルはやはり容量を食う。

23:55:18 - belle - 2 comments

2007-04-05

サクランボの木

今年はサクランボの花がだいぶ咲いた。ベランダのプランターに食べたとき捨てた種から生えたものである。

他家受粉でないと実がならないというので、小さいサクランボの木を買ったが、これが早く咲いてしまう。先に花粉を保存して綿棒かなにかでめしへにつければいいようだが、今年は忘れてしまった。

実がなるとちょうどいいころに鳥が一気に食べてしまうが、今年は小さな実がほとんどだろう。でも、これだけ咲くとなつてほしいとは思う。

花粉はある程度たってもそのへんに散ってはいるようだ。いくつかは大きい実になることが多い。



23:57:20 - belle - No comments

2007-04-04

『注文の多い料理店』を読みはじめる

今日は傘を持たずに外出したら、雷が鳴ったり、午後は荒れ模様だった。

インターネットでkakaku.comなどを見ると、500G/バイトのHDDが15000円ぐらいで売られている。

今のところサーバの容量については考えなくても、大丈夫なのだが、容量は多いにこしたことはない。

次代の灰皿町サーバは500G以上にして、容量のことはさらに考えなくてもすむようになります。自宅サーバを運営している方のなかにはテレビ録画サーバを兼ねている人もいる。なぜなら、webサーバは常時稼働なので録画にもってこいだからだ。CPUの負荷もほとんどなくできる。

Podcastingというのはラジオのように、どんどん流れるというコンテンツなのだと思う。しかし、HDDの容量が多ければ全部記録を残しておけるので、普通のラジオとはその点が違う。

朗読していると、だんだんうまくなってくるかもしれないという効用があるのに気づいた。

宮沢賢治の朗読の進め方はまず、生前刊行された2冊の本ということだが、『春と修羅』の補遺は『春と修羅』の朗読に続けた。それで、今日童話集の『注文の多い料理店』に移った。まだ「序」と「どんぐりと山猫」だけだが、徐々に下の表も数が増えてくるはずである。左に画像を入れることができるようなので、いずれ入れておきたい。

X

23:55:42 - belle - No comments

2007-04-03

春の雨

xspfファイルというXMLファイルは、数ある音声ファイルのなかから部分的にいくつか取り出すに向いているようだ。

バインダー用にB5判の紙を半分に切ろうとしたら、ほんの少ししかない。近くにB5、A4の紙を買いに行く。簡単な日記メモは1977年から書いているが、自宅サーバのLinuxメモみたいのを散発的に書いていたのを去年の中ごろから別にして、日誌にしている。

blogを始めてからは、検索などしやすいので、こちらにも自分で試したことを書いている。日誌はバインダーにB6の紙を付けて1年ぐらいずつあとでこよりで簡単に製本しておこうと思う。

MySQLを使ったblogなどは、それ自体データベースへのインターフェースなので、サーバマシンでは自在に好きなようにデータを取り出せる。現在使われている最高級のリレーショナルデータベースのひとつなのだ。だんだん扱いもさらに慣れたいところ。

23:55:00 - belle - No comments

2007-04-02

花冷え

昨日の暖かさから一転して、10度ぐらい気温が低くなった。

桜の開花時期の変わりやすい天候である。

blogにxspfによるMusicplayerを張り付ける場合、IEだと、xspfのURLをmovieのparamタグ内のswfの後に入れないと再生しないことが外でWindowsのIEを見ていたらわかったので、下のobjectタグ内の記述を修正した。

ブラウザの種類によって多少、objectタグ内の記述の解釈が変わってくるようだ。このnucleusでは新しいアイテムを追加するとき、改行タグが自動的に付く。このobject内の改行タグはほんとうは必要ないが、Mozillaではその数だけ空行を表示する。IEではobjectタグ内の改行タグはゴミとして無視するようだ。

今日は夜ubuntuをインストールするところをビデオに撮ってflvにしようかなと思ったが、夕食後うとうとしてしまった。ubuntuはLinuxのなかでいまの時点でもっともインストールが簡単なディストリビューションだと思う。Debian GNU/Linuxから派生しているディストリビューションだが、デスクトップもubuntuはGNOME、kubuntuはKDEなどと分かれている。このことがいいかどうかわからないが、Package管理は楽だろう。

23:51:31 - belle - No comments

2007-04-01

桜満開

桜が満開である。

春らしい快晴で、馬事公苑には人でが多かった。



妻とmak*ちゃんと乳母車の孫とで20分ほど歩く。さすがにまだ小さいので、長時間は無理なので、ゆっくりした桜観賞は先のこと。

†

『春と修羅』の朗読録音は、今日終わって、「春と修羅 補遺」、そして生前刊行されたものからと思っているので『注文の多い料理店』と続けようかと思っている。昨日作ったxspfのリストには『春と修羅』分が全部入った。

22:39:52 - belle - No comments